

山行NO NO. 1794-2
日時 2018.04.29 (日) 快晴・上部強風
山域 月山(1984m)
コース 姥沢駐車場発7:30-リフト-発8:19-雪切れる・スキーデポ-頂上10:13-デポ地点滑降開始11:00-駐車場12:04
標高差 上り リフト終点約1500m~月山1984m=約484m
下り "
参加者 GT, KH

肘折縦走出来ず残念

月山スキーは、2000年に一度やっていた。ただ、その時は天候が悪く、ホワイトアウトで頂上の社がやっと判別できるくらいだった。

今回、晴天時にもう一度やりたいでやってきた。天気はサイコーだった。

ただ、月山は南面なので、雪はよろしくない。

本当は、月山~肘折温泉をやりたかった。しかし、低山故5月では遅くスキーは走らない。

また、リフト利用では遅くなるので、リフト分の標高差=約220m(約1時間)を歩くくらいの気合がないとダメだ。

何故なら、多くのパーティーが肘折到着時、日没で旅館の車に迎えに来て貰うなどの「珍事」もある。

時期は林道開通直後がイイだろう。



一番奥が月山頂上



ハイカー運搬車



リフト

昨日、鉾立ヒュッテで一緒だった宇都宮の年配者は、「いいコースなので絶対やるべきだ」といった。ただ、彼らは日帰りではなく、念仏ヶ原小屋泊でやった。しかし、それにも関わらず翌日、肘折温泉着は夕方だったという。今日、月山で姥ヶ岳西面から志津まで滑るといった。

リフト終点からシールで上る。中にはスキーを背負って壺足の方もいた。右上右上に上って行く。総じて月山はトラバースが多く面白くない。トラバースは上り難い上、滑降も詰まらない。

標高約1750mでスキーをデポ。ここから壺足で上る。やがて雪は消え、夏道を進む。次第に風が強くなる。前方に頂上の社が見えた。頂上着。風下で休憩と小食。

ゾロゾロ沢山の方が上って来る。

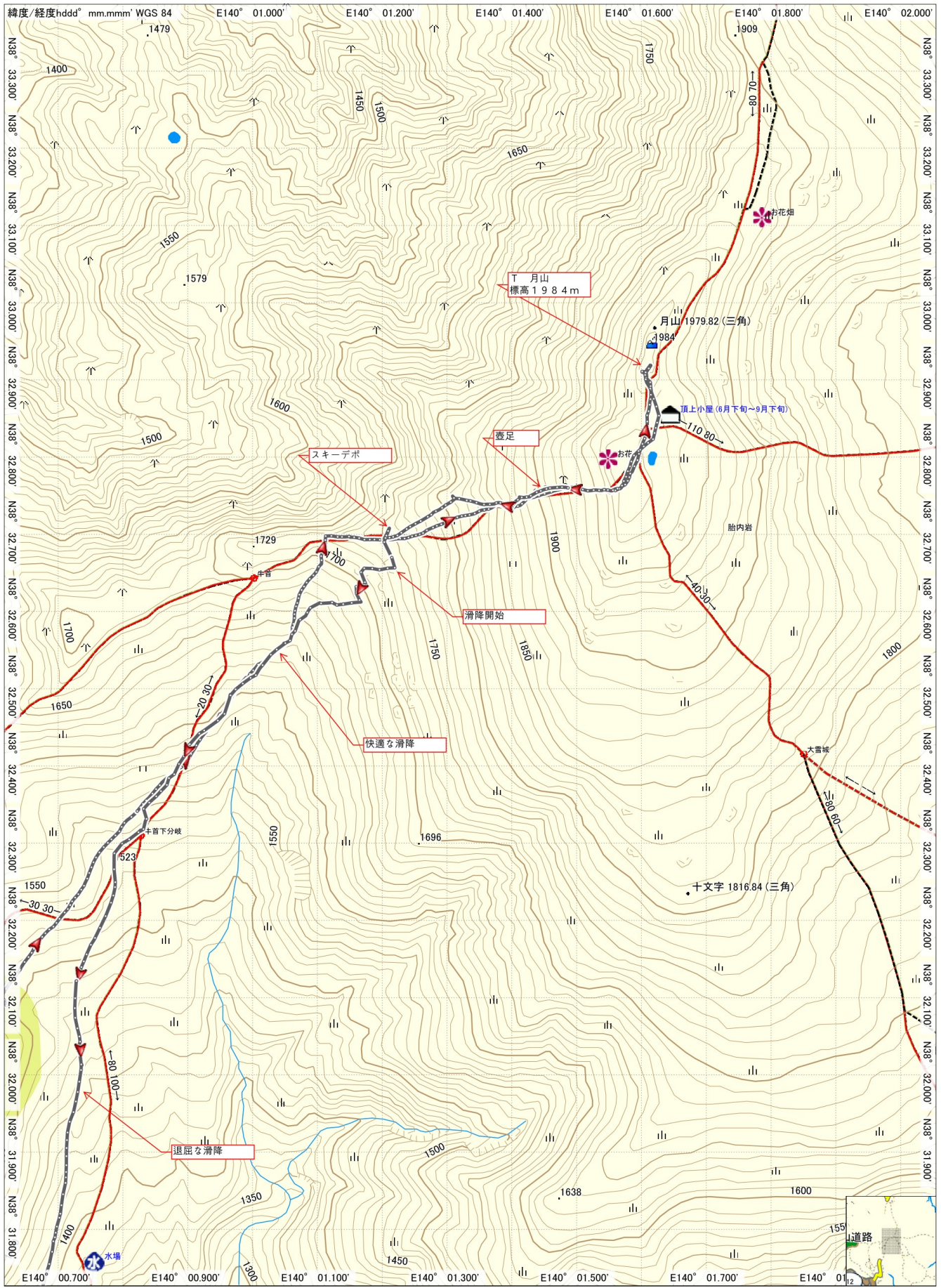


頂上の社



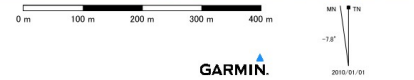
下山。デポ地点から滑降。上部は良かったが下部は退屈なトラバースが続く。本来は姥ヶ岳からゲレンデを滑るべきだろう。

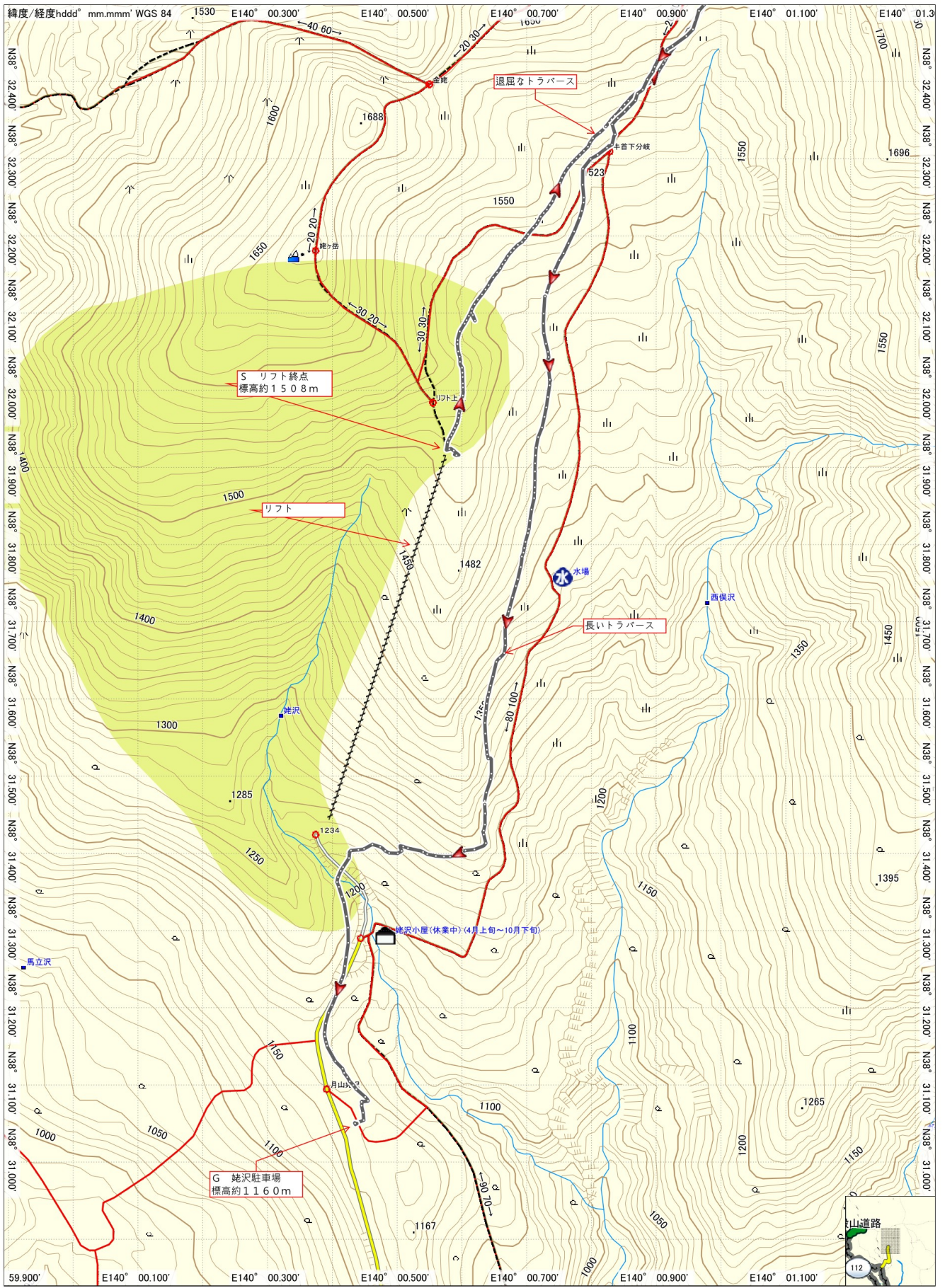
駐車場前で大きな荷物のスキーヤーがいた。聞けば、清川行人小屋から来たという。ただ、この場合何処から来たかだろう。或いは頂上から往復かも知れない。月山南面はもういい。やるなら4月中旬に肘折をやりたいね。



Japan Topo 10M Plus V3
 Cesium/Mapbox Co., Ltd 2014
 Garmin Corporation 1999-2014

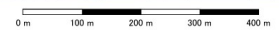
2018/05/02 16:03:01





Japan Topo 10M Plus V3
 GarminMapbox Co., Ltd 2014
 Garmin Corporation 1997-2014

2018/05/02 16:03:01



GARMIN

